

# 令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

(学) 坂越学園 中かがや幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- ・ 相手を理解しおもしろいのある子どもに (感謝の気持ち)
- ・ 豊かな情操 健全な心身を持った子どもに (自ら行動する力)
- ・ きまりを守り、進んで物事に取り組み、そしてやりとげる子どもに (社会性、協調性)
- ・ 素直でのびのびとした子どもに

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

幼児一人ひとりの育ちに合った指導を心掛け、より質の高い教育を目指す。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	衛生的で、安全、安全な環境を整える	A	各建物はもちろん、屋上の人工マットやLED照明、園庭の環境整備、定期的な遊具の点検・園内消毒の徹底をし、清掃を実施している。
2	教育の質の向上の為に、研修を充実させる	A	多種多様な研修にも参加し、保育の質の向上をし、全職員で共通認識ができるようにする。
3	子ども理解をし、発達にふさわしい表現力・想像力を高める	B	個々に目を配り、音楽・絵画・造形など、既成概念にとらわれず、子どもの表現を尊重し、発達にそって高める。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

## 4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	園児一人ひとりに寄り添い、職員で共通認識を持って育ちを意識した保育が実践できた。研修にも積極的に参加し保育の質の向上ができた。施設の環境整備も行い子ども達がより安心安全に遊べる環境になり、概ね目標が達成できた。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

## 5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	環境、安全管理	園児が毎日安全に過ごす事が出来るように園舎内外の環境整備に努めていく。
2	幼小連携	幼児期の終わりまでに育てたい10項目を意識し、園児たちがスムーズに小学校へ進学できるように指導を進める。
3	保育の充実	子どもの日頃のすがたに目を配り、教育・保育の内容を丁寧に分析し、新しいものと融合を実施する。保育を取り巻く環境に合わせ、臨機応変に保育をしていく。

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

新型コロナウイルス感染防止対策を実施した上で、少しずつ以前の活動に戻しつつ、子どもたちがのびのびと自己を表現できる安心安全な環境で生活している様子がみられた。幼稚園の教育目標のもと子どもを理解し、個々を大切にされた保育がなされ、大変好ましい。未就園児保育も積極的に取り組んでいて、今後も期待して園の成長をみていきたい。